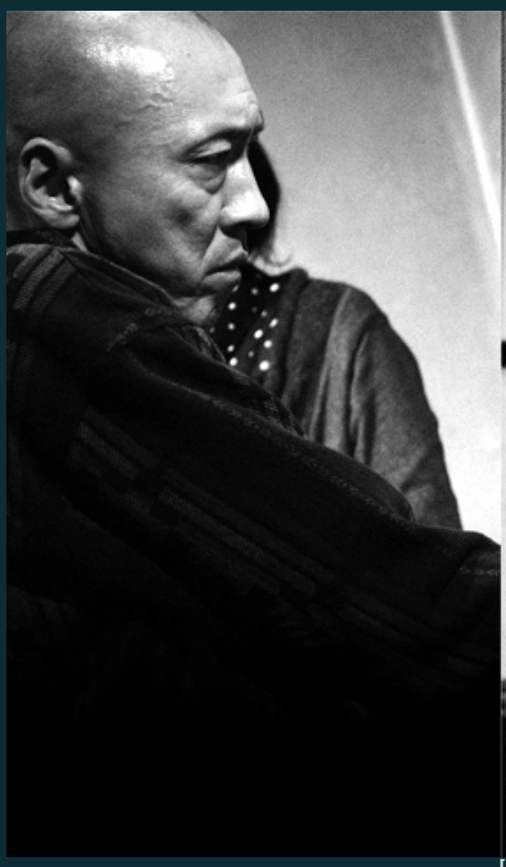
坂井紅介 contrabass
北村聡 bandoneon
田中信正 piano

2024 06月23日（日）

開場　14:30
開演　15:00
（2ステージ入替無）（1drink=600）
MC=3700＋2drinks order

CAFE BEULMANS
世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城２F
03-3484-0047
mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



田中信正

1968 年横浜生まれ。4 歳より電子オルガンをはじめ、16 歳でクラシックピアノに転向。国立音楽大学作曲学科中退。クラシックピアノを小灘裕子、ジャズピアノを藤井英一、橋本一子、佐藤允彦 各氏に師事。1993 年横濱ジャズプロムナード第一回コンペティションで、グランプリ及び個人賞ベストプレイヤー賞受賞。共演者と創り上げる自由で即興性に富んだ演奏活動は、JAZZ のフォーマットばかりではなく多岐に渡る。現在は、数多くのユニットのメンバーとしてライブやレコーディングに参加している。ピアノトリオの範疇を超えた自己のユニット「田中信正 KARTELL（山田晃路 b、大槻カルタ英宣 ds)」と、オリジナルと独創的なアレンジによるソロピアノは、比類なき唯一無二の演奏として評価が高い。2010 年より酒井俊ユニットのベトナム公演に度々参加、林正樹 (pf) とのPiano duo「のぶまさき」で 2012 年にはパリ・アンカラ・イスタンブール公演を、2013 年には韓国公演をおこなった。2014 年からは超弩級ユニット「田中信正トリオ作戦失敗（落合康介 b、橋本学 ds)」を始動、2018 年 10 月、「田中信正トリオ作戦失敗」による第二作 CD「キティ組曲」をリリース。2022 年 3 月には、三作目となるソロピアノアルバム「PROLOGUE Plays Toshihiko Inoue」をリリースした。

坂井紅介

ハンク・ジョーンズ、ジョー・ヘンダーソン、ヘレン・メリル、ミッシェル・ルグラン、エグベルト・ジスモンチ、スティーブ・ガッド、日野元彦、など世界のジャズ界をリードするミュージシャンと共演。幅広い音楽性で多くのアーティストに招かれ、国内外のユニットに参加。演奏の場は米国や欧州だけでなく、アジア、アフリカにも及ぶ。自己のグループで 1993 年より名古屋芸術創造センター、2000 年にカザルスホールにおいてコンサート。作曲にも才を発揮し、映画、テレビ、舞踏、アーティストのＣＤに作編曲を提供するなど、活動範囲は広い。1997 年 5 月、全曲オリジナルのリーダーアルバム「ＴＲＩＰトリップ」をリリース。現在、自己のグループやソロベース活動の他、土岐英史、などのステージで活躍。横浜在住。

北村聡

1979 年生、奈良県出身。関西大学在学中にバンドネオンに出合い小松亮太に師事、ブエノスアイレスではフリオ・パネのレッスンを受ける。カナダ、チリ、アルゼンチン、韓国、シンガポールなど世界各国のフェスティバルに出演。11 年、アストル・ピアソラ五重奏団元ピアニスト パブロ・シーグレルのアジアチームに選抜される。14 年、東京オペラシティ リサイタルシリーズ「B→C」に出演、意欲的なプログラムに挑戦し好評を得る。17 年、ミカ＆リチャード・ストルツマンより招聘され、カーネギーホールにて演奏。18 年、中谷美紀主演の舞台「黒蜥蜴」に演奏で参加。これまでに鈴木大介、舘野泉、波多野睦美、夏木マリ、エゴ･ラッピン、川井郁子、中島ノブユキ、ディエゴ・スキッシ、東京交響楽団と共演、ジャンルを越え数多くの音楽家と交流している。現在、喜多直毅クアルテット、ジャノタンゴ、三枝伸太郎 Orquesta de la Esperanza、クアトロシエントス、大柴拓カルテット等に参加、活動中。